

ダストの見掛け電気抵抗率測定のご案内

ダスト(ばいじん・粉じん)の見掛け電気抵抗率は、処理装置となる電気集じん装置の性能に大きく作用するため、維持管理において非常に大切な測定項目です。

当社では、全国的にも数少ない測定装置を保有し、多くの測定実績があります。自動制御により昼夜問わず測定が可能で、短納期の依頼にも対応できます。

- ◎ 全国的にも数少ない測定装置を保有
- ◎ 年間100検体以上、延べ2,000検体以上の測定実績*
- ◎ 自動制御が可能な最新装置により、短納期対応も可能

測定実績：電気集じん装置メーカー、プラント維持管理メーカー、セメントメーカー、火力発電所、重工業系など

【測定方法】

ダストを恒温恒湿槽内で平行平板電極を使用して測定
測定方法：JIS B 9915

【測定設定条件範囲】

測定温度範囲：室温～400℃	温度制御精度：設定値の±2%
測定雰囲気気水分量：大気中～40%	設定水分許容差：±5%



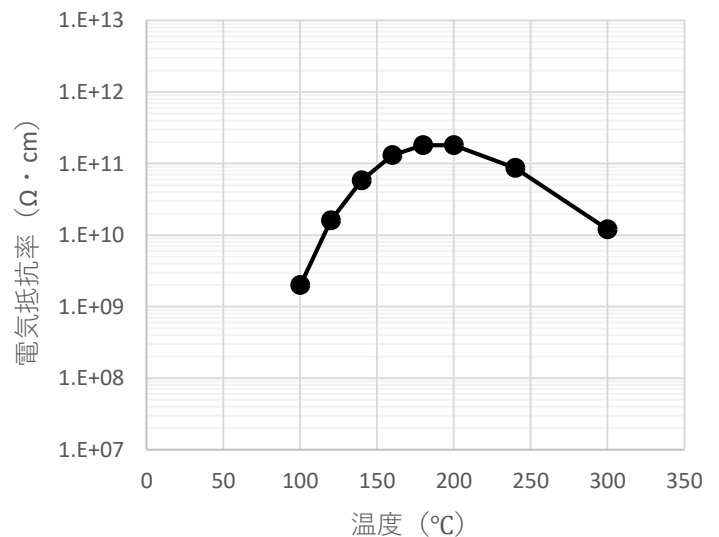
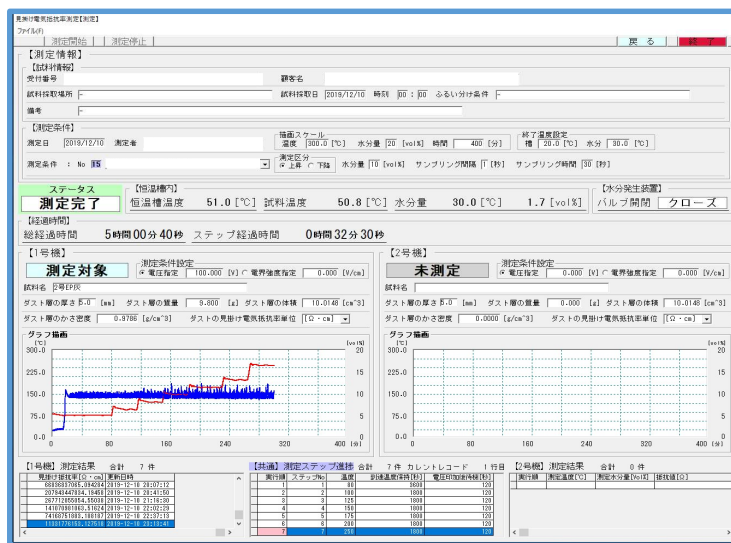
測定装置



恒温槽内

【測定の流れ】

- ① サンプルを目開き300 μ mの篩を通して均一化する。
- ② サンプルを下部電極に厚さ5mm以上になるように充填し
ダスト層全体に単位面積当たり質量10 g 相当の荷重をかける。
- ③ 下部電極を恒温槽内に入れ、上部電極をセットする。
- ④ 測定条件（測定温度範囲、設定水分量）をPCに入力し測定開始する。
- ⑤ 測定終了後、ダストの見掛け電気抵抗率をグラフ化する。



ご依頼からご報告まで



ご不明な点がございましたら
お気軽にお問い合わせください。

